

生物名	スジヒツバ <i>Cheiropleuria bicuspis</i> (Bl.) Presl	
分類	シダ植物 スジヒツバ科	
指定条件	(1),(2),(4),(5)	
特徴	小型～中型の常緑性シダ植物。単葉で二形葉。栄養葉は卵形で先が二又することがあり、葉面の3～4脈が顕著である。孢子葉は細長く、主脈が1本ある。	
生育地	谷間の湿度の高い岩壁に着生し、群落をつくって生育する。	
分布	小笠山が県内唯一の生育地であり、北限自生地である。平成17年度掛川市自然環境調査では、市内2地点で生育を確認した。	
保護	生育地周辺での地形の改変、樹林の伐採等は避けることが必要である。	
カテゴリー	静岡県カテゴリー 絶滅危惧 I B類(EN) 環境省カテゴリー 指定なし	

※指定条件

- (1) 個体数が著しく少ない。
- (2) 個体数が著しく減少しつつある。
- (3) 主要な生息・生育地が消滅しつつある。
- (4) 生息・生育環境が著しく悪化しつつある。
- (5) 過度な捕獲・採取圧がある。